

平成 27 年度 自 己 評 価 表 [ 中 間 ] ( 9 月 30 日 現 在 )

江田島市教育委員会

	中期経営目標	短期経営目標	評価項目	評価指標	実績値	目標値		評価 (自己評価の結果)	改善策
					平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度		
学校教育課	教職員の服務規律の厳正確保を図る。	教職員による不祥事を 0 (ゼロ) にする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ すべての主催研修において、「服務規律の確保」に関する内容の講話等を行う。</li> <li>○ 5 月を「不祥事根絶強化月間」とし、重点的な取組を行う。</li> <li>○ 全児童生徒に「いじめ」「体罰」「セクシュアル・ハラスメント」のアンケートを毎学期実施する。</li> </ul>	懲戒処分件数	0 件	0 件	0 件	0 件	なし
	児童生徒の学力の向上を図る。	基礎的・基本的な知識・技能を定着させ、思考力・判断力・表現力を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学力向上の研修実施とともに、広島県教育委員会の「広島版『学びの変革』アクション・プラン」に基づいた研修を実施する。</li> <li>○ 「学力向上チェックリスト」のすべての項目において、その質が向上するよう、具体的に指導助言する。</li> <li>○ 学力調査の分析をもとに、学校訪問において具体的な指導助言を行う。</li> <li>○ 学力向上の成果を出している先進校を視察する。</li> </ul>	広島県「基礎・基本」定着状況調査の平均通過率	中 2 理科 ▲0.3 中 2 英語 ▲0.7	全ての教科で県平均を 5 ポイント以上上回る。	全ての教科で県平均を 7 ポイント以上上回る。	小 5 国 (+2.1) 算 (+1.6) 理 (+0.9) 中 2 国 (▲1.4) 数 (+0.5) 理 (▲1.5) 英 (▲1.8)	「学力向上チェックリスト」の進捗管理・指導助言を行う。授業改善を目的とした教務主任研修を 2 月に実施する。
	児童生徒の豊かな心を育成する。	暴力行為の発生件数を減少させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生徒指導の三機能及び特別活動の充実に係る研修を実施する。</li> <li>○ 9 月を「いじめ撲滅月間」とし、いじめ撲滅運動などを展開する。</li> </ul>	暴力行為の 1000 人あたりの発生件数 (中学校)	23.9 件	16.0 件	11.0 件	8.8 件	「いじめ撲滅月間」の取組を自校に生かす。
		自己効力感を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教職員の生徒指導自主研究グループを組織し、研究成果を各学校へ普及する。</li> <li>○ 道徳教育 (道徳の時間) の充実を図る。(挑戦加配の活用, 市道徳教育推進協議会の活用)</li> <li>○ 地域貢献活動の充実を図る。(ふるさと実感事業)</li> </ul>	意識調査「自分にはよいところがあります」の肯定的回答割合	小 5 : 83.6% 中 2 : 68.6%	小 5 : 88% 中 2 : 74%	小 5 : 90% 中 2 : 80%	小 5 : 78.9% 中 2 : 70.6%	道徳教育推進教師にアンケート調査を実施し、指導を行う。
	児童生徒の体力の向上を図る。	体力・運動能力を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 体力づくり推進リーダーを対象に各学校の課題に基づく取組について具体的な指導を行う。</li> <li>○ 体力・運動能力調査の分析をもとに、学校訪問で具体的な指導を行う。</li> <li>○ 小学校において 1 校 1 競技, 中学校において部活動の活性化を図る。</li> <li>○ 江田島市体力向上推進協議会に対して、指導助言を行うなど体力向上の取組を支援する。</li> </ul>	体力・運動能力調査の全国平均以上の種目数割合	67.3%	70.0%	73.0%	11 月公表予定	分析結果をもとに、具体的に指導助言を行う。県立広島大学と連携する。
生涯学習課	公民館講座等の充実を図る。	公民館講座の若年層の利用者数割合の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ すべての講座のアンケートを実施する。</li> <li>○ 若年層ニーズにあった講座等を実施する。</li> <li>○ 公民館まつりにおいて講座等の PR を行う。</li> <li>○ 広報等で PR し、周知を図る。</li> </ul>	若年層利用者数割合	43.7%	48.0%	50.0%	44.0%	若年層ニーズにあった講座を企画し、広報等で PR する。
	市美術展の充実を図る。	市美術展の来場者数の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 文化協会作品発表会との共同開催を検討する。</li> <li>○ コンサートや特別企画を実施する。</li> <li>○ 作品ジャンルの拡大を検討する。</li> <li>○ 広報等で PR し、周知を図る。</li> </ul>	来場者数	759 人	780 人	800 人	市美術展実施予定日 平成 27 年 10 月 31 日 (土) ～11 月 3 日 (祝・火)	なし
	歴史資料館の活性化を図る。	学びの館, 大柿地区歴史資料館 (灘尾記念文庫) の来場者数の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ものづくり教室の充実を図る。</li> <li>○ 展示資料の相互貸出を実施する。</li> <li>○ 広報等で PR し、周知を図る。</li> </ul>	来場者数 (学びの館) (大柿地区歴史資料館 (灘尾記念文庫))	6,874 人 625 人	7,100 人 650 人	7,500 人 700 人	3,956 人 (55.7%) 185 人 (28.4%)	大柿地区歴史資料館において、六角紫水講座を実施する。
	図書館の充実を図る。	図書館年間貸出冊数の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 2 館 1 室合同の「スタンプラリー」を実施する。</li> <li>○ 利用案内チラシを作成し、市内各所に配布する。</li> <li>○ ミニ図書館の開催場所を検証し、変更する。</li> <li>○ 行事案内を市内小中学校に周知する。</li> <li>○ 子ども読書活動推進計画の具体的取組を実施する。</li> </ul>	年間貸出冊数	105,629 冊	108,000 冊	110,000 冊	59,273 冊 (55%)	読書貯金通帳を希望者に配布 (期限なし) する。